

議会だより うんな

祝 合同生年垣区良瀬



七十八までや
米の齡超えて百
今年亥年や八十五の御祝
子孫揃るて百歳御願

当山寛利
当山光子
当山勝喜
当山准
当山キヌエ
当山則雄

瀬良垣区で、1月12日（土曜日）に85歳2名、73歳4名の合計6名の方の合同生年祝いが行われました。

瀬良垣区の合同生年祝いは、昭和48年1月5日から第1回開催として行われるようになりました。当時個人的にお祝いできない方もおられ、生活改善の一環として区民全体でお祝いする行事となっております。

今回の合同生年祝いは、瀬良垣区民の先輩方への尊敬の念と愛情の心、そして全体の一体感が感じられる素晴らしい行事でした。

記事担当 安里周作

もくじ

- 一般会計補正予算 P2~3
- 平成29年度政務活動費
収支報告書 P4~5
- 沖縄県町村議会議員数と
報酬 P6
- 一般質問 P7~19
- 議会の動き P20

一般会計補正予算 (第3号)

1億9109万6千円を追加し総額122億3945万1千円となりました。

〔債務負担行為〕

万座毛周辺活性化施設整備事業

質 2億5000万円の増は

答 資材高騰により入札が不調に終わった。再度入札を行う予定である。



現在の万座毛

歳入に関する質疑

質 沖縄県介護広域連合過年度精算還付金1975万9千円

答 平成27年から平成29年3年間概算で負担金を納付、平成29年度決算に伴う還付金である。

歳出に関する質疑

質 恩納村観光誘客・おもてなし推進事業他4167万8千円の減額の理由は

答 一括交付金事業計画全体の見直しによる減額であります。

質 この事業 次年度以降も計画するのか

答 一括交付金事業全体の計画の中で優先順位をつけ、一部はふるさと応援基金等を活用し進めて行きたい。

質 公用車購入費、コミュニティーセンター備品購入費なぜ新年度で予算計上しないのか

答 車の状況等で廃車にするか、修理するか、新車を購入するか判断した。年明けにコミュニティーセンターで大



結婚新生活支援事業補助金2,400千円

答 3年以上住んだ方が対象で、住居の取得又は賃貸費用に係る支援と引越に係る支援で、上限が30万円である。

答 観光審議会委員を新たに委嘱し、観光目的税の導入に関して審議してもらい、資料収集やとりまとめ等事務のサポートをしていただく。

質 災害復旧 施設等修繕費について

答 台風被害を受け、苗畑、漁港施設、赤間運動場、火葬場、海浜公園等、約4000万円である。

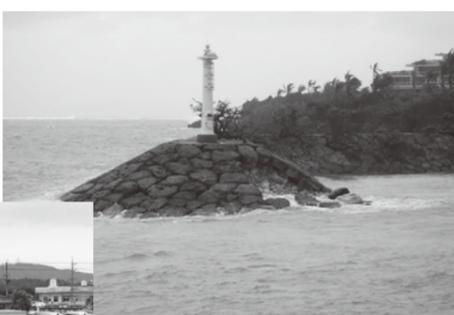
質 シンカプロジェクト 今年のリタスの状況は

答 昨年の2倍1万坪まで面積を広げ順調に生産を行っている。

質 今後の見通しについては

答 安定した品質、生産量を確保することがブランド化に向けての手段であり技術を持った人材を育成し新規参入した方を指導し普及させていく。

質 観光審議会運営委託料について



前兼久漁港



海浜公園駐車場

一般会計補正予算 (第4号)

きなイベントが有るため。

質 道路整備事業分筆測量登記業務、場所は

答 勢高2号線土地改良区の分、延長570m地権者39名42筆、2557㎡の分筆登記業務である。



勢高2号線 (土地改良区)

質 結婚新生活支援事業補助金について、結婚して恩納村に移り住むための移転費用等であると聞いているが

県民投票管理費449万7千円賛成多数で可決

県民投票の条例及び経費、約5億5千万円を計上した補正予算案は昨年10月26日、県議会で可決された。

条例では、県知事の事務のうち名簿の調整や投開票事務などは市町村が処理すると規定している。

事務の処理に伴い、市町村にかかる経費は地方財政法第28条に基づき県が市町村に措置する。



県民投票にかかる経費はすべて県が負担する。

平成29年度政務活動費収支報告書

(平成29年4月～平成30年3月)

(円)

氏名	交付総額	使 途				
		調査研究費	研修費	広報広聴会	要請陳情等活動費	会議費
當山達彦	120,000	0	0	0	0	0
大城保	120,000	0	0	0	0	0
佐渡山明	120,000	0	0	2,250	0	0
山田政幸	120,000	0	0	0	0	0
平良幸夫	120,000	0	0	0	0	0
外間勝嘉	120,000	0	0	0	0	0
又吉薫	120,000	0	0	0	0	0
宮崎豊	120,000	98,764	0	0	0	0
糸数昭	120,000	0	0	0	0	0
又吉貢	60,000	0	0	0	0	0
吉山盛次郎	120,000	0	0	0	0	0
山城良一	120,000	0	0	0	0	0
計	1,380,000	98,764	0	2,250	0	0

(円)

氏名	使 途						残余金
	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	合計	
當山達彦	0	21,525	0	0	0	21,525	98,475
大城保	0	0	0	0	0	0	120,000
佐渡山明	0	39,525	0	6,291	0	48,066	71,934
山田政幸	0	36,900	0	0	0	36,900	83,100
平良幸夫	0	39,816	0	0	0	39,816	80,184
外間勝嘉	0	0	0	0	0	0	120,000
又吉薫	0	55,847	0	0	0	55,847	64,153
宮崎豊	0	36,840	0	0	0	135,604	0
糸数昭	0	0	0	0	0	0	120,000
又吉貢	0	0	0	0	0	0	60,000
吉山盛次郎	0	47,916	0	0	0	47,916	72,084
山城良一	0	36,900	0	0	0	36,900	83,100
計	0	315,269	0	6,291	0	422,574	973,030

*交付申請をしなかった議員……仲田豊、喜納正誠、大城堅三
*120,000円を超えた額は自費となります。

記事担当 山田政幸

《政務活動費》地方自治法第100条第14項・15項・16項の規定及び恩納村議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員の村政に関する調査研究に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

*交 付 額…1人当たり年間120,000円(月額10,000円×12ヶ月)

*交付方法…年2回 前期6ヶ月分(4月・5月・6月・7月・8月・9月)

後期6ヶ月分(10月・11月・12月・1月・2月・3月)

*返 還…交付総額から支出の総額を控除し残余がある場合は返還になります。

○交付対象となる経費

調査研究費	研 修 費	広報広聴会	要請陳情等活動費
議員が行う村の事務及び地方行財政等に要する経費(調査委託費、通信運搬費、交通費、宿泊費等)	1 議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む。)に要する経費 2 団体等が開催する研修会費(視察を含む。)講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費 (会場費、機材借り上料、講師謝金、交通費、バス借り上げ料等)	議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費 (広報紙又は報告書印刷費、通信運搬費、交通費、会場費等)	議員が行う要請又は陳情の活動住民相談等の活動に要する経費 (通信運搬費、交通費、宿泊費等)

会議費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
1 議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費 (会場費、印刷費、出席者負担金、会費、交通費等)	議員が行う村政の調査及び研究のために必要な資料の作成に要する経費(印刷製本費、翻訳料等)	議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費 (事務所賃借料、維持管理費等)	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費 (文具費、用紙代消耗品、事務用品代等)	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費 (賃金)

第7回恩納村議会12月定例会

(12月10日~18日)

今回の一般質問

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

宮崎 豊 議員 電話966-2458 P8

○台風24、25号の被害状況と対策について

仲田 豊 議員 電話967-8338 P9

- 恩納村第3次観光振興計画について
- 恩納村観光危機管理計画について
- オーバーツーリズム(観光公害)について
- 国道58号名護向け名嘉真集落入り口への右折通行帯の設置について

山城 良一 議員 電話090-1945-5511 P10

- 沖縄県介護保険広域連合について
- 恩納村中小企業者・小規模企業・小企業者振興基本条例について

大城 保 議員 電話964-3841 P11

- 中学校統合について
- 漁港整備、管理について

喜納 正誠 議員 電話964-2580※掲載なし

- 長浜村長2期目出馬の表明について
- 大学院大学と谷茶区周辺整備について
- 空家問題について
- 県民投票について

安里 周作 議員 電話966-8352 P12

- 子どもの貧困について
- 県民投票について

糸数 昭 議員 電話965-4052 P13

- 山田城跡について
- 村道管理と採石業者について
- 指定管理施設とダイビング業者について

島袋 裕介 議員 電話090-8919-8818 P14

- なかゆくい市場(仲泊南)付近の交差点信号について
- 統合中学校の部活動について
- 防災対策、災害対策について

大城 堅三 議員 電話966-2393 P15

- 台風24号による村内の被害状況と今後の災害対策について
- 村長選出馬について

佐渡山 明 議員 電話966-2443 P16

- 台風24号について
- 高潮を伴った台風に対する危機管理、『恩納村地域防災計画』に合致した災害対策本部の設置の有無とその後の行動について
- 暴風時における村道の管理体制について
- 平成に発生した高潮災害について
- 被災の大きかった太田区・恩納区・南恩納区の高潮災害について

吉山盛次郎 議員 電話965-0669 P17

- 山田城跡整備事業について
- 水道管以外の公の施設の維持管理について
- 伊武部希望ヶ丘の行政区承認について
- 米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古埋め立ての賛否を問う県民投票について

外間 勝嘉 議員 電話967-8380 P18

- 農業振興について
- 県道104号線の改修工事について
- 喜瀬武原冠水被害について
- 観光目的税について
- 屋嘉から名護向け高速インターチェンジと県道104号線から高速道路へのスマートインターチェンジについて

山田 政幸 議員 電話967-8485 P19

- 自然災害に対する危機管理体制について
- 地下水採取規制に関する条例の制定について

沖縄県町村議会議員数と報酬

資料:第64回町村議会実態調査集計表より

町村	人口 H30.7.1	議員 定数	議員一人 当たり対 する住民数 (人)※1	議員報酬(月額)			政務 活動費 (月額)	備考(平成30年度当初予算額)	
				議長	副議長	議員報酬		議会費 総額(千円)	一般会計歳出 総額(千円)
1 渡名喜村	378	7	54	207,000	171,000	162,000		35,998	1,528,168
2 北大東村	573	5	115	239,000	198,000	185,000		33,100	2,405,992
3 渡嘉敷村	720	7	103	207,000	171,000	162,000		35,577	1,389,694
4 粟国村	712	7	102	238,000	197,000	185,000		42,529	1,901,888
5 座間味村	922	7	132	207,000	171,000	162,000		36,316	2,205,726
6 多良間村	1,173	7	168	241,000	201,000	188,000		44,243	2,087,915
7 伊平屋村	1,267	8	158	226,100	187,900	174,300		53,740	3,850,060
8 南大東村	1,253	8	157	204,000	169,000	157,000		41,343	2,884,930
9 伊是名村	1,460	10	146	266,000	220,000	205,000		62,642	2,531,220
10 与那国町	1,710	6	285	257,000	213,000	198,000		51,666	3,720,189
11 東 村	1,810	8	226	260,000	216,000	201,000		55,737	2,978,036
12 大宜味村	3,102	10	310	263,000	218,000	203,000		61,823	4,569,258
13 竹 富 町	4,346	12	362	274,000	229,000	214,000		100,690	7,621,184
14 伊 江 村	4,564	10	456	263,250	218,400	202,800		69,808	6,435,000
15 国 頭 村	4,799	10	480	263,000	218,000	203,000		68,309	5,708,780
16 宜野座村	6,080	12	507	272,000	226,000	210,000	15,000	86,040	6,780,000
17 久米島町	7,896	14	564	264,000	219,000	203,000		84,027	6,803,273
18 今帰仁村	9,422	11	857	265,000	220,000	204,000	10,000	70,749	5,863,499
19 恩 納 村	11,023	16	689	271,000	226,000	210,000	10,000	102,572	10,268,882
20 金 武 町	11,558	16	722	312,700	278,000	255,200	30,000	127,394	9,012,118
21 嘉手納町	13,964	16	873	318,000	265,000	246,000	15,000	122,921	9,021,455
22 本 部 町	13,273	14	948	320,000	273,000	250,000		99,713	8,284,368
23 北中城村	17,240	14	1,231	300,000	255,000	235,000	10,000	97,238	7,151,000
24 与那原町	19,682	14	1,406	303,000	257,000	242,000	5,000	100,880	7,445,081
25 中 城 村	21,037	16	1,315	287,400	244,600	226,000	10,000	102,711	8,495,130
26 八重瀬町	31,050	16	1,941	310,000	254,000	234,000	10,000	109,149	13,087,000
27 北 谷 町	29,226	19	1,538	321,000	266,000	246,000	15,000	154,548	15,200,000
28 西 原 町	35,274	19	1,857	318,000	266,000	243,000	10,000	127,665	11,153,000
29 南風原町	38,776	16	2,424	300,000	250,000	233,000	15,000	125,560	13,348,700
30 読 谷 村	41,449	19	2,182	344,000	264,000	243,000	15,000	153,189	13,933,743

※1 議員一人当たりに対する住民数は(人口/議員数で算出)小数点以下四捨五入。

※ 議員年金については平成23年6月1日に廃止になりました。

記事担当 山田政幸

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

◆◆◆
宮崎 豊 議員
◆◆◆



◆◆◆
台風24、25号の被害状況
と対策について
◆◆◆

【質】 一般住宅の被害状況は。

【答】 総務課長 新里勝弘

罹災証明の届け出が床上浸水4件、屋根の一部損壊が1件です。恩納漁港周辺、恩納区1件、太田区3件で発生。そのほか恩納校周辺、屋嘉田海岸線の住宅が高潮による床下浸水、自家用車等への被害の報告があります。

【質】 ホテル等、観光関係の被害状況。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

まず人的被害で、ガラスの破損による裂傷が1件、ガラスの破損、水漏れ、浸水による機器の故障、桟橋の破損、造園木の被害等、停電による予約のキャンセルが多く報告されています。また村の関係施設では、海浜公園が高潮によりアルミサッシ、シャッター、エアコン室外機、マリネリジャー器具など大きな被害を受けております。

【質】 農業、漁業関係の被害状況。

【答】 農林水産課長 佐渡山安正

農業分野は、花卉、果樹、畜産、サトウキビ、ほとんどの生産物及び施設等で被害が発生しており

ます。全体額で約5千9百4万5千円という被害状況です。漁業関係は、水産分野ではモズク網等の流出、漁船の転覆、養殖場の浸水、また加工施設等の破損といった形で約1千88万円の被害額、漁港施設では、4漁港合わせて3千4百50万円の被害が出ている状況です。

【質】 高潮による被害が太田で3件、恩納で1件、これに対する対策は。

【答】 総務課長 新里勝弘

大雨等による浸水が何度か繰り返されている認識はして、今後は今回の教訓を生かし、高潮等の避難勧告を速やかに出せる体制を整えたい。

【質】 ホテル等への対策は。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

台風被害から迅速に復興できるように、中小企業セーフティネット資金、災害復旧貸付などの案内をしてきたところです。

【質】 恩納漁港の被害その2日後、役員職員の皆さんが総出で片づけをされて頑張っておられた。農業、漁業の対応や今後の計画は。

【答】 農林水産課長 佐渡山安正

農業分野の対応について、平成30年台風24号対応産地緊急支援事業を活用して、被災に遭われた

◆◆◆
仲田 豊 議員
◆◆◆



◆◆◆
恩納村第3次観光振興
計画について
◆◆◆

【質】 村内の主なホテル収容客、宿泊延べ人数、リーガル、リゾートウエディングは何組か。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

主要18ホテル、294万人宿泊人数で3,811客室。収容人数は1万3,108人。リーガルウエディングは平成29年126組、リ

【質】 ゾートウエディング3,709組です。

【答】 第3次観光振興計画に、平成33年まで観光入域数300万人、1.2倍を目標に定めてあり、今294万人の観光入域数では、るかに超える数字になる。どうですか。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

村内に届けられている施設旅館業法で言いますと191件。新たに設けられた民泊新法で、10月現在47件登録され、約230件の宿泊施設になりますので、300万人は超えると認識しています。

【質】 交通環境の整備で、陸路の交通渋滞の観点から、海路から試みた那覇から本部までを結ぶ高速船がありました。実証実験の結果どうでしたか。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

9月1日から10日まで6日間行われ、那覇、北谷、名護、本部経由の利用が161名、那覇から本部の直行便が342名で、来年の4月を目途に本格運行に向けて準備していると報告を受けています。

【質】 客をサンマリーナ経由し降り

て、観光施設、観光地を回る計画は。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

サンマリーナで降りてその後、まずは各宿泊ホテルにお願いしお迎えに来ていただく事と、レンタカー事業者のほうと話をしているところです。今後、観光施設等をつなぐ周遊バスの導入も大きな課題と思っております。

【質】 第3次観光振興計画に、農水産物の向上を諮るため村内リゾートホテルを中心に出荷体制の確立に取り組むとなっております。レタスはどうなっているか。

【答】 農林水産課長 佐渡山安正

現在のレタス販売については、品質の高いA級品はおんなの駅を介して直接仲卸業者へ、コープおきなわや村内ホテル等へ納品されています。地産地消を推進するため重点品目として安定した供給体制の確立、さらなる販売の拡大に取り組んでまいりたい。

◆◆◆
恩納村観光危機管理計
画について
◆◆◆

【質】 避難の指揮系統はどうなっているか。

農家の方々に対応したい。今回、主な被災原因が強風による被災が多い。やはり農地防風林の重要性をさらに周知して、普及活動にも取り組んでまいりたい。また、喜瀬武原地区においては、長時間の停電で菊が出荷できず大分苦勞なされた。そういった農家負担を軽減できるような施策も検討してまいりたい。水産分野について、国の漁港災害復旧事業や村単独事業で早期の復旧に取り組んでいる状況です。今後は、台風襲来時期に合わせて過去の被災状況等の写真を掲載するなど、広報紙を使って、村民にも啓発、周知していきたい。

【質】 今後の対応、村としてどう挑んでいくか。

【答】 村長 長浜善口

今回の台風、対策本部を設けて挑んだが、本当に災害には勝てないなど、恐ろしさを感じたところ。『災害は忘れたころにやってくる』という言葉もありますので、引き続き、村としても災害に対する強化を図ってまいりたい。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

危機が発生した場合は、観光危機管理計画による対策本部を設置し、観光協会、関連事業者等や商工会と連携体制を構築し、観光客への情報発信、避難誘導、安全確保等に充てていきたいと考えています。

◆◆◆
オーバートーリズム
(観光公害) について
◆◆◆

【質】 オーバートーリズムにどう対処するか。

【答】 商工観光課長 宮平 寛

観光客が大幅に増加しますと地域住民に負担と悪影響を与え、生活や地域環境を破壊している可能性が有るため、対処法を考える必要がある。観光庁は客と地域住民の生活環境の調和を図り、共存、共生を目的に持続可能な観光推進本部を設置されています。県の観光推進ロードマップで質的転換に向けた取り組みがうたわれ、本村も今後、国、県の動向を見極め、現在、村は海を中心に観光はにぎわっていますけれど、山間部で県民の森も含め、山間部の物産も必要ではないかと考えています。

◆◆◆ 山城 良一 議員 ◆◆◆



があり、広域化を阻害する恐れがあったために経過措置として不均一保険料を行う事となっております。

質 1ランク5町村、2ランク7市町村、3ランク金武町、恩納村、他15市町村。第一段階で1ランクその差が年間8千368円。第二段階1ランクその差2万5千104円。第二段階3ランクで、その差3万3千472円。均一保険料に向けて、保険料の平準化の取り組みが出来ないか。

答 福祉健康課長 長浜保治
平成三十三年から三十五年、統一する方向に検討を行っている状況です。

◆◆◆ 沖縄県介護保険広域連合について ◆◆◆

質 介護保険に格差が生じ保険料が設定されるが、なぜそうなったのか。

答 福祉健康課長 長浜保治
離島や飛び地となっており、地理的に近接性がなく、サービス提供体制も大きく異なっており、設立当初から保険料に著しい格差

結果、賛成、反対同数となり、議長は可決と裁決しました。委員会に付託された議案であり、数ヶ月間もかけて審議し結論を出した。この条例は、村経済の発展に寄与する大変重要な条例であります。しっかりと吟味してやれば、スムーズに議会運営もできた。そこで第十三条、財政上の措置について、あえて条例化された理由は、

答 商工観光課長 宮平 覚
国や県の補助メニューを初め、積極的に中小企業者等の活躍のために振興策を取組む姿勢を明確に打ち出すためであります。

質 上限が明文化されないのは、なぜなのか。

答 商工観光課長 宮平 覚
国や県の補助事業を活用する場合、明文化することにより、補助事業を受ける場合の妨げになるかも考えられる。村の補助事業を行う場合には、各事業について補助要項等を定め、事業は実施してまいります。その中で、予算の範囲が示されていく。

質 一般会計の内訳で明文化されるということですか。

答 商工観光課長 宮平 覚

一般会計の中で各事業ごとに示します。

質 第十四条、人員上の措置について、支援策の条例に必要があったのか。

答 商工観光課長 宮平 覚
県内事例として条例化した事例はございません。人員不足に起因する障害が発生するような状況が考えられる。庁内の体制整備を図ります。

質 商工会の皆さんが期待しているところは、その支援を受けるところに、人員も派遣するかどうかという誤解が生じている。役場内での人員的措置をするか捉えてよるでしょうか。

答 商工観光課長 宮平 覚
あくまでも役場内でありませぬ。

質 条例の中に、村長は、「主たる中小企業の振興に関する施策の実施状況を公表するものとする。」とうたうことが出来るのかどうか。

答 村長 長浜善巳
本条例に基づく施策の実施状況及びび行動計画の進捗については、審議会で検証し、公表したいと考えております。

◆◆◆ 大城 保 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 中学校統合について ◆◆◆

質 制服の取り扱いについて。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
制服選定ですが、児童生徒、保護者アンケートを実施、男女関係なく選択できる制服に決まりました。デザインの決定について再度、児童生徒、校長の意見を反映させ新中学校にふさわしい制服にしようと考えております。

質 2、3年生については二回制服を購入することになる。無償で支給する等、保護者の負担軽減にも取り組むべきと思いますが。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
2、3年生に対しては支給する

方向で進めております。

質 要保護、準用保護世帯の制服購入も就学援助の対象になるのか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
就学援助費の額、2万2千9百円から4万6千9百円へ増額措置をとっております。

質 入学前の人権教育も含めた、LGBT教育もやるべきではないか。具体的な計画等あるのか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
児童生徒に対して、きめ細やかな対応の実施等、教職員へ周知徹底し、生徒へのLGBTへの理解の協力を行ってまいります。

質 統合前に、他校と部活動を合同で行うことはできないか。大会に向けて十分に力が発揮できるように配慮すべきだと思います。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
合同でやる場合の、社会体育施設の利用料の減免等を考えていきたい。校長、顧問の理解が得られれば問題はないと考えております。

質 統合に向け、子供たちに不安、ストレスを感じさせない配慮と

ケアも大事。合同学習、合同行事(遠足)とか事前交流事業の計画は。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
統合時に1年生に当たる現小学5年生を対象に、糸満市の青少年の家で2泊3日の宿泊研修を行いました。喜瀬武原と安富祖の中学1年生を対象に、音楽、英語、学活、いずれかの授業を合同で行うということで決定しております。

質 統合によって、通学距離が長くなる子供たちの時間的な負担軽減、また安全面、風雨、その気候にも考慮する必要があると思いますが。

答 中学校統合室長 喜久山 隆
スクールバス通学となる場合は、出発の時刻を7時30分、中学校の到着が8時前後を予定、時間的にも負担は少ないと考えております。バス停によっては雨よけ施設がない。その辺は公民館等を停車場所として検討しております。

◆◆◆ 漁港整備、維持管理について ◆◆◆

質 前兼久漁港内の施設用地基本計画、現在の進捗状況を伺いま



前兼久漁港内仮設トイレ

答 農林水産課長 佐渡山安正
前兼久漁港は年間約10万人程ダイビングのお客さんが訪れている。今回新しく仮設トイレを作り、漁業組合、観光部会が中心となって維持管理をしていくことで約束しております。

質 漁港内のトイレにおいては、使用後の色々な問題が生じている。仮設トイレ、シャワー施設をどこが維持管理を行っていくのか伺います。

す。

◆◆◆◆◆
安里 周作 議員



◆◆◆◆◆
子供の貧困について

質 資本の格差が浸透してきています。恩納村も例外ではないと思います。資本の格差是正は、行政の重要な役割だと感じています。玉城知事の所信表明で、「誰一人取り残すことなく、すべての人の尊厳を守り、多様性や寛容性を大切にした共生の社会づくりを目指し」、「子供の貧困対策」を最重要政策に掲げています。そこで恩納村の子供の貧困に対する、村長の認識をお尋ねしたい。

答 村長 長浜善巳

子供の貧困は、生まれ育つ家庭の低所得に起因して、複合的な困難が発生し、成長や教育のプロセスで多くの不利に置かれる状況を総合的に考えて、子供の貧困と認識して考えております。貧困の共通の原因は、貧困の連鎖であり、次世代を担う子供たちの支援を教育、医療、福祉のみならず、地域とともにまちづくりの中で貧困の連鎖を打ち切らなければならないと考えております。

質 過去四年間、子供の貧困に対する取り組みをお伺いします。

答 学校教育課長 石川 司

貧困に対するものは、恩納村総合教育会議という中で村長が施行する。実施しているのが、子育て支援として第三子から給食費の無料化、次年度からスタートする奨学金の給付型の手立て、今協議しているのが、給食費の無料化、高校生への登校のバス賃の支援も協議してあります。

答 福祉健康課長 長浜保治

福祉健康課として、放課後児童クラブ等利用助成金交付で、利用料の二分の一を軽減する制度を設けております。

質 これから村政に向けて、子供の貧困のことに對してどのような考えでいるか伺います。

答 村長 長浜善巳

貧困の連鎖を断ち切るのちろんですが、教育会議でも議論しております給食費の無料化、また高校生への通学の支援援助をしていきたい。今後も地域の皆様と共に意見を聴取しながら、子供の貧困対策を考えております。



◆◆◆◆◆
県民投票について

質 補正予算に、県民投票の予算が見られないこと、村長の意思がどうなのかお伺いさせていただきます。

答 村長 長浜善巳

今回の県民投票でございますが、県議会において条例が成立しております。事務を実施する方向で進めております。

◆◆◆◆◆
糸数 昭 議員



◆◆◆◆◆
山田城跡について

質 進捗や取り組みについて伺います。

答 社会教育課長 長浜健一

平成31年度より山田グスクの範囲や石積みなどの痕跡を確認するための基礎調査を実施するため、文化庁補助申請を行っております。今後は公有地化及び整備に向けた事業を推進し、地権者交渉へ移るためにも平成30年度より不動産鑑定業務の事業を実施しております。

質 今後どういう取り組みをやっていくか伺います。

答 教育長 當山欽也

地権者の方々の協力を得ながら、公有地化に向けた事業を進めるとともに、並行して遺構調査、その蓄積を図っていきたい。それを踏まえた上で整備計画の作成、事業展開に結びつけていこうということを考えております。最終的には文化遺産である山田グスクの保存活用に取り組んでいきます。

◆◆◆◆◆
村道管理と採石業者について

質 採石場から出る残土については、産業廃棄物ですか、残土は野積みできるか伺います。

答 村民課長 屋良朝也

残土については産業廃棄物になります。残土は囲いを行い、補完

をし、飛散、流出しないための適切な措置を行う必要があります。保管場所であるという表示が必要であるということ、表示には管理者の氏名、廃棄物の種類、連絡先を記載した掲示板を設置する必要があります。囲いをして、水や土が流出しないようにして、囲いから2メートルの範囲は、囲いの高さの50センチ下げないといけないというのがあります。2メートルからは、勾配を上げるのであれば50%以下の勾配にするということとなっております。

質 現在、野積みされている状態です。指導やるべきだと思えますが。

答 村民課長 屋良朝也

今後、中部保健所と連携をとって、対策をとっていきたく思っております。

◆◆◆◆◆
指定管理施設とダイビング業者について

質 ダイビング業者は沖縄県公安委員会の許可を受けなくても商売ができるのか伺います。

答 商工観光課長 宮平 寛

沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例の11条第1項に基づきまして、沖縄県公安委員会宛、海洋レ

ジャー事業届出書を得ないといけないことになっております。

質 業者の営業が違法だったら取り締まりできないのか伺います。

答 商工観光課長 宮平 寛

この業者が全て、県の条例に基づく届け出をしているのかしていないのかというところまでは具体的に確認をしております。

質 村内で営業する場合は、村条例や規則、ルール、それと禁止事項や遵守事項を熟知させてから営業が行えるようにできないか伺います。

答 商工観光課長 宮平 寛

恩納村独自の認証制度は必要と考えております。この辺につきましては、漁協を含めて関係機関と連携、協議しながら今後考えていきたいと思っております。

質 豊かな自然環境を維持していくにはルールづくりが必要と思えますが、村長に伺います。

答 村長 長浜善巳

ルールづくりは大変必要なものだと思っております。そして、ローカル認証制度というものをつくれないかということ作業を進めております。

◆◆◆ 島袋 裕介 議員 ◆◆◆



◆◆◆ なかゆくい市場(仲泊南)付近の交差点信号について ◆◆◆

質 年々観光客の増加や沖繩県内からのお客さんの増加により、なかゆくい市場付近の交通量もふえております。仲泊南交差点の安全性について行政のお考えをお聞かせください。

答 総務課長 新里勝弘

仲泊南交差点につきましては、国道、県道、村道が交差しており、危険な交差点であるということは認識しております。特に外国の観光客が近年増加して、その危険性は一段と増しているのではないかと

思っております。近年、線が薄れたり、またこういう部分は改善しないといけないと考えているところ

質 交通の安全と円滑を図るためにも、県道6号線に右折帯を設けて、右折信号を設置するなり、また信号機のサイクル、タイミングを変則できないか。公安委員会や石川警察署など、関係機関への要請は行われているか。

答 総務課長 新里勝弘

詳細を再度調査して、警察署、公安委員会、国道事務所との懇談会等もありますので、この中で協議、要請していきたいと考えています。



仲泊南付近の交差点

◆◆◆ 統合中学校の部活動について ◆◆◆

質 現在、恩納村の部活動において、外部「一」の在籍は何名登録されていますか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

恩納中学校で7名、喜瀬武原中学校で3名、仲泊中学校で3名、山田中学校で6名の計19名が外部指導者として登録されています。

質 統合するに当たり、部活動も幾つかふえると思われませんが、子供たちへのアンケートなどは行われていますか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

部活動の件もアンケート調査をいたしました。やりたいという部活動は、一番多かったのはバスケットボールでした。次に、サッカー部が人気がありました。

質 統合に向けての合同練習とかの考えがあればお聞かせください。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

野球部のほうから3校合同で練習をしたということ、報告があり、社会体育施設等の利用する際の減免等もこちらのほうで検討をしながら、支援していきたいと思っております。



防災備蓄倉庫(赤間)

◆◆◆ 防災対策、災害対策について ◆◆◆

質 防災備蓄倉庫は、村内に何箇所、そしてどこにあるかお答え願います。

答 総務課長 新里勝弘

村内に5カ所、県民の森、喜瀬武原小中学校、給食センター、赤間運動場、山田小中学校に設置しております。

質 防災備蓄倉庫にはどのようなものが入っていますか。

答 総務課長 新里勝弘

生活必需品として非常食、水、簡易トイレ、おむつ、乳幼児のミルク等も設置されております。機器につきましては発電機、灯器等と防災用の鍋等の備品が整備されています。

◆◆◆ 大城 堅三 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 台風24号による村内の被害状況と今後の災害対策について ◆◆◆

質 村内でも被害が甚大、農道等の倒木処理で今後、農道、村道を調査検証し、事前の伐採作業は、

答 建設課長 崎山 敦

倒れそうな木とかはパトロールをする時に事前に確認し、倒木の恐れのあるものは村道、農道、事前に倒していく方向で考えています。

質 村道、農道のカーブミラーの倒壊、交通の面で心配されるが。

答 建設課長 崎山 敦

村道、農道のカーブミラー系統は、区長会の情報に基づいて緊急性のあるものから実施していきたい。

質 漁業関係の被害報告の中で、産廃処理費用を組合と協議して行いたい中身は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

今回の台風で高潮によって、漁港内の漂着ごみが漁港周辺に散乱し一日かけて集積したごみは産廃処理するが、ごみの量が多く現在恩納、前兼久漁港は把握しているが、真栄田は精査して村と漁協協議し適正に処理したい。

質 高潮、高波の被害で河口閉塞、導流堤の損壊、防波堤の損壊など、瀬良垣でも護岸の損壊があり国管理ですが、要請等、対応策は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

集落内の海岸側については建設省の所管の護岸ですので、場所を

建設課と確認して、県に要請してまいりたい。

質 今回は長時間の停電がありました。村内の公共施設、関係施設、福祉施設等での被害状況は。

答 総務課長 新里勝弘

沖繩電力うるま、北部の支店長、職員と村長、副村長を交えて協議の場を設け、村で重要視したことは停電により診療所が休診、学校が休校を挙げ、今後長期の停電時には診療所等、優先順位を図るホットライン等の構築をお願いしている。

質 信号機が機能しなくて、危険でした。災害応急対策拠点と連携型の信号機が県内で設置されている。要請等は。

答 総務課長 新里勝弘

今の信号機の設置というのは初めての情報です。村は国道が縦断し交通量も多いので、国道等に情報を聞いて対応を検討したい。

質 ホテル関係の情報がかつた。村観光危機管理計画を踏まえ、観光協会で被害状況の情報収集とか、今後の検討策は。

答 商工観光課長 宮平 寛

今回、各施設、主要ホテルも含めて、被害状況の報告、提出を求めた中で5カ所からの報告しかな

かった。観光協会も含めて情報収集は、きっちり努めていきたい。

質 対策本部長として、今後の対策についてお聞かせください。

答 村長 長浜善巳

近年、台風の大規模化、また猛烈な風雨、大雨による大災害など、全国どこでも起こり得る状況。今後は国、県、広域の皆さん、また沖繩電力、病院と災害対策に対する強化を図り、瓦礫の撤去作業などはボランティア、村民の力もかりながらやっていかなければと感じております。同時に防災組織を各字全体にできるよう強化したい。

質 2期目に向けて村長の思いをお聞かせ下さい。

答 村長 長浜善巳

少子高齢化も進んでおります。特に少子化は一番の課題と想っています。それによる村づくりを進めていかなければいけない。子育て支援、若者の定住化が重要。限られた土地を有効に活用して、若者が住み続け安心して子育てができる環境をつくらせていきたいと思っています。

◆◆◆◆◆
佐渡山 明 議員



高潮を伴った台風に対する危機管理、『恩納村地域防災計画』に合致した災害対策本部の行動について

質 気象台は午後1時22分、恩納村に警報を発表し、暴風とうねりを伴った顕著な高潮が発生する恐れがあると伝えておりました。警戒本部では高潮について話し合われたのか。

答 総務課長 新里勝弘
高潮に対する住民への周知等は行っていないところです。

質 発表した顕著な高潮警報とは何か、顕著とは誰の目にも明らかほど高潮がはつきりと表れる現象であります。別の地域では、低地に住んでいる住民に対し、高潮が発生するので、車を高台に移動するよう戸別訪問を行った。なぜそういうことができなかったのか。



高潮が発生した海浜公園

高潮で被害にあった車輜

答 総務課長 新里勝弘
今回は高潮の警戒、確かに十分でした。住民への情報伝達が十分でなかったこと、人員配置等、水防計画に沿った警戒態勢は適切ではなかったと痛感している。

質 対策本部は、村地域防災計画が示す基準どおりに設置され、機能されたとお考えでしょうか。

答 総務課長 新里勝弘
対策本部を2時に立ち上げ、台風を主に置いた対策本部を整えた。水防、高潮に対する警戒が十分だったと認識している。

質 村は190ページにも及びぶ地域防災計画を2年前に改定されました。そのことを役場職員に伝え説明されたのか。また、防災計画には村内の危険地帯や避難情報などが書かれていますので、区長や村民にも伝えたのでしょうか。

答 総務課長 新里勝弘
平成25年に防災計画を策定し、28年度には改定。中身を見ますと不都合というか、やりにくいところがある。防災計画の根本的な在り方、対策本部として動きのわかる分りやすい防災計画が作ればと考えております。

質 災害事例は地域ごとに詳細にまとめ上げること、台風対策に役立つと思います。災害時の気象条件を初め、被害を具体的に示し、そのことを災害報告として村民にお知らせする。伝える大切さ、私たちは甚大な被害があった東北大震災からも学んだと思います。災害事例は予防処置として類似台風が発生するたびに、対策本部が判断する避難指示にも役立つと考えられますが、考えを伺います。

答 総務課長 新里勝弘
今回の教訓を生かして、高潮に対する対応というのも強化していきたい。災害があったところには、情報伝達をしっかりとやっていきたいと考えている。

被災の大きかった大田区・恩納区・南恩納区の高潮災害について
質 特に被害の大きかった大田、恩納、南恩納区では、防波堤などの対策は急務。村の考えは。
答 建設課長 崎山 敦
護岸については県の方と現場立会いをいたしまして、要請行動をしていきたい。

◆◆◆◆◆
吉山 盛次郎 議員



山田城跡整備事業について

質 現在の進捗状況について教えてください。

答 社会教育課長 長浜健一
平成29年度に山田城跡指定地内の公有地化へ向けて、3筆の不動産鑑定を実施しています。平成30年7月に、山田評議会にて進捗及び今後の計画について説明会を開きました。整備に向けて基礎調査を実施する予定で、用地購入に向

質 けて地権者交渉を予定しています。どういう財源で事業が行われるのか、そしてそのメニューはどうなるのか。

答 社会教育課長 長浜健一
財源は、文化庁の国庫補助事業で実施予定をしています。メニューは、恩納村内の遺跡の発掘調査等事業になってます。公有地化整備計画策定、遺跡の歴史的価値を損なわないよう文化庁、沖縄県の指導のもとで事業を実施します。

質 事業の完成する時点で、どういう形での山田グスクを目指しているのか、それからのどのような果実が生まれるのか。

答 社会教育課長 長浜健一
事業の完成めどは補助金等交付状況にも影響され、長期的な整備事業になることが想定されます。事業の果実は社会教育、地域学習の充実を図ることができ。まちづくり、人づくりに寄与する。整備内容は今後、山田城跡整備委員会が決めていく。

水道管以外の公の施設の維持管理について
質 これから、毎年自然災害が想定される。その復興に係る原資は確保されているのか。

答 総務課長 新里勝弘
災害復旧にかかる費用については国、県等の補助金を最大限に活用することを前提にしています。今回、前兼久漁港の災害復旧として計上しています。適用できない部分は、一般財源からの持ち出しになる。公共施設等は保険に入っており、災害の補修の保険で適用される部分もございします。その後、どうしても足りない分は、財政調整基金、公共施設の整備基金の活用になる。

質 より被害が少なくなるようなことをつくらなければいけない。その辺は検討されていますか。

答 総務課長 新里勝弘
将来にわたる計画、施策につきましては、予想を超えた災害を前提に、施設の計画に当たっては設計段階、構造的な強化や形状等の検討を行い、災害に強い施設づくりに努めます。

伊武部希望ヶ丘の行政区承認について
質 町村議会会報に、審議途中の議案が撤回されるなど、例のない審査となった理由として、必要な情報提供、協議がなされなかったことが大きな要因であると載っ

度教えていただけますか。
答 総務課長 新里勝弘
平成30年度の予算審議の際、提案された希望ヶ丘の補助金については、当局から議会に対する事前の説明が十分でなかったと認識しております。

説明がなされたら、その予算案というのは撤回する必要はなかったという理解でいいんですか。
答 総務課長 新里勝弘
我々は事務方の中で精査する必要を感じたということです。

米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古埋立地の賛否を問う県民投票について
質 村長として議会で否決された場合に再議というお考えもあるのかどうか伺います。

答 村長 長浜善巳
否決されても首長はその予算を計上できるとされており、私も実行していることとっております。

◆◆◆ 外間 勝嘉 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 農業振興について ◆◆◆

質 平成18年農業の構成比が3.3%、平成23年が1.9%、5年後の目標として2.7%の構成比を目標に進めていくという答弁がありました。実績があればお聞かせ願います。

答 農林水産課長 佐渡山安正

恩納村の総生産額が4億996億3千1百万円、それに対して本村の農業生産額が約7億4千万円で、総生産額に占める構成比は1.5%ということになっております。目標にしておりまして2.7%よりは1.2ポイントも下がっている状況。

質 台風24号、25号の被害を受け、前年に比べてイノシシ被害の状況は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

台風24号の影響で山の環境が大分変化している。平成28年度の捕獲数が38頭、平成29年度が58頭、今年、平成30年10月末で56頭の捕獲頭数。今後自治体の活動が円滑にできるよう、村も環境整備を整えていきたい。

質 シンカプロジェクトの今後の展望は、地産地消という基本理念を守って、知恵を使って、一生懸命やるべきかと思っておりますが、4年間でシンカプロジェクトに投資をした予算は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

金額は約850万円程度でございます。

質 今期の面積と生産個数、売り上げ目標は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

平成28年度、約2百万円程度の販売総額、平成29年度においては約5百万円、前年度比約3百万円程度の増。

質 防鳥ネット用簡易ハウスあたり補助ができないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

鉄パイプ等、今後その件については、生産者も含めて調整させていただきます。

質 LED電照用電球導入について今後の取り組みは。

答 農林水産課長 佐渡山安正

平成32年度に県の一括交付金で産地パワーアップ事業を活用してLEDの導入に向けて今、準備を進めているところでございます。

◆◆◆ 県道104号線の改修工事について ◆◆◆

質 今までの要請行動と現状、今後の取り組みは。

答 建設課長 崎山 敦

平成22年度から平成29年度まで要請行動を実施。平成30年度も国及び沖縄県、沖縄防衛局に要請行動に伴う進捗率の確認が必要。先月、防衛省に要請行動に行っております。

◆◆◆ 喜瀬武原冠水被害について ◆◆◆

質 区長、金武町、恩納村役場も防衛施設局の許可を得て、現地まで見た。その後どうなったか。

答 建設課長 崎山 敦

米軍施設内の2級河川億首川についても共同使用について米側と調整が必要で、先月、防衛省に要請行動を実施しております。

◆◆◆ 観光目的税について ◆◆◆

質 県外観光客の増加で、恩納分

遣所の出勤回数が多くなっている。世界水準の観光地にふさわしい迅速な救急体制の確立と、生命や財産を守るため、世界に通用する救急隊員の人材育成や先端屈折はしご車への投資が急務だと思いますが、観光目的税の項目にふさわしいか。

答 商工観光課長 宮平 寛

近年本村を訪れる外国人観光客は増加傾向にある。審議会等でこの観光目的税の用途についても審議していきたい。

◆◆◆ 屋嘉から名護向け高速インターチェンジと県道104号線から高速道路へのスマートインターチェンジについて ◆◆◆

質 どの辺まで要請しているのか。沖縄県が直接動いていかないとなかなか厳しいと考えられますので、恩納村と金武町で定期的な話し合いができる問題解決委員会を設けては。

答 建設課長 崎山 敦

北部町村会を通して、沖縄県衆参議員等に要望活動を実施しております。平成30年7月に高速道路を管理する西日本高速道路株式会社と恩納村長、金武町長の連名で要請を実施した。

◆◆◆ 山田 政幸 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 自然災害に対する危機管理体制について ◆◆◆

質 自然災害に伴う、長期停電・携帯電話の通話不良など、関係機関からの情報収集、また公民館への伝達、指示など防災対策本部と区との連携体制はどのようになっているか。

答 総務課長 新里勝弘

随時、各区長からの停電情報に対応しています。水道水、飲料水につきましては各行政区、各公共施設に住民への水の提供をお願いし、その内容も役場ホームページで発信しています。

質 村民が避難する場所として通常、各字公民館が主な避難場所だと思いが、村の指定する避難場所と指定されていない公民館の相違点を伺います。

答 総務課長 新里勝弘

字公民館においては、随時区長が待機し、区民の受け入れをしております。村としての避難場所というのは、県の情報システムに報告し、それをマスコミがテレビのテロップで流しています。観光客や区外の方が来ても対応できるように、三か所の避難場所として役場には、数名の職員が待機しており、富着、名嘉真には一人を配置しております。

質 海岸線に面した国道58号線、道路上に障害物や砂がたまり、村内各所で車の通行不良が見られた。また、停電による信号機が

機能しない主幹道路の交差点では、事故も何件か発生している。今後の二次被害への対策としてどう考えるか。

答 総務課長 新里勝弘

発電機を伴った蓄電池信号機を、主要交差点には設置要請を行っていききたい。倒木等についてもパトロール中に通れない箇所は簡易的な撤去をやっているところあります。

◆◆◆ 地下水採取規制に関する条例の制定について ◆◆◆

質 近年、内地などの各地方での市町村では地下水採取条例を制定し、地下資源の確保に取り組んでいると聞いています。本村においても今後更にリゾート開発、ホテル建設など加速されると思われることから、行政、村民、事業者などが取るべき地下水採取の適正化、保全などに関する施策を総合的に実施する必要があると思いが。

答 村民課長 屋良朝也

国道より山側に開発がふえると、水道管から離れた場所になり、そうすると地下水を採取するほ

うがコストが安くなる。そうなること、事業者の採取が増える可能性を考えると、自然環境、地下資源の保全などからルールづくりが必要だと思いが。いろんな方面からの意見を聞くなど、既に条例を整備している市町村の状況等を確認しながら検討が必要だと思いが。

質 生活環境上、地下水も公共性の高い貴重な財産。将来にわたり村民の安定した生活環境が維持できるよう、地下水保全条例の制定が急務と思うが、村長の見解を伺います。

答 恩納村長 長浜善巳

リゾートの開発が今後も増えるだろうと予想されます。それに伴い、地下水を採取する事業者も増えてくると予想しております。それを踏まえて、今後自然環境、地下水資源の保全など、ルールづくりも必要と思っております。今後関係する区、開発する事業所、他市町村の状況を確認しながら検討が必要と考えております。

議会の動き

11月

- 21日 第62回町村議会議長全国大会(東京都:議長)
「農家さんのなかゆくい」感謝の集い(コミュニティセンター:副議長)
- 23日 第27回恩納村文化展オープニングセレモニー(博物館)
- 25日 健康福祉まつり(ふれあい体験学習センター:議長)
陸上自衛隊第15旅団創隊8周年及び那覇駐屯地創立46周年記念行事(自衛隊那覇駐屯地:議長)

12月

- 4日 地域農業振興推進連絡協議会部会交流会(コミュニティセンター:副議長)
- 6日 第10回議会運営委員会(委員6名)
- 7日 北部市町村議会議長会第3回理事会・総会(金武町:議長)
- 10日 平成30年第7回恩納村議会12月定例会・本会議(開会)
- 12日 平成30年第7回恩納村議会12月定例会・本会議・一般質問(7名)
- 13日 平成30年第7回恩納村議会12月定例会・本会議・一般質問(6名)
商工会会員忘年会(かりゆしビーチリゾート:議長)
- 14日 建設業者会忘年会(ホテルムーンビーチ:議長)
- 15日 日本体育大学と北部広域市町村圏事務組合とのスポーツ振興に関する連携協定調印式(名護市北部会館:議長)
- 18日 平成30年第7回恩納村議会12月定例会・本会議(閉会)
- 26日 第21回恩納村産業まつり実行委員会(役場:議長)
- 28日 平成30年御用納め(本会議場等清掃:全議員)

1月

- 4日 平成31年恩納村成人式(コミュニティセンター:議長)
- 7日 平成31年恩納村新年祝賀会(コミュニティセンター:議長)
- 9日 議会広報委員会第1回編集会議(委員6名)
- 11日 金武地区消防衛生組合消防出初式(金武

町:議長)

- 16日 恩納村長選挙当選証書の付与式(役場:議長)
- 17日 議会広報委員会第2回編集会議(委員6名)
- 18日 第4回「サンゴ再生プロジェクト」チャリティーゴルフ(議長:副議長)
- 23日 議会広報委員会第3回編集会議(委員6名)
- 25日 平成30年度北部振興会第1回総会(名護市北部会館:議長)
産学官連携事業「クルーズ船受け入れに関するシンポジウム」(名護市名桜大学:議長)
- 27日 平成30年度学力向上実践報告会(ふれあい体験学習センター)
航空自衛隊恩納分屯基地新春の集い(ホテルムーンビーチ)
- 30日 町村議会副議長研修会・交流会(那覇市自治会館:副議長)
議会広報委員会第4回編集会議(委員6名)
- 31日 平成30年度奄美・やんばる広域圏交流推進協議会総会(名護市名桜大学:議長)
新人議員研修会(那覇市自治会館:新人議員3名)

2月

- 1日 韓国三星ライオンズ歓迎セレモニー(赤間運動場:議長)
- 4日 金武地区消防衛生組合議会臨時会(金武町:議員2名)
- 6日 議会広報委員会第5回編集会議(委員6名)
- 7日 沖縄県介護保険広域連合議員研修会(読谷村:議員1名)
- 8日 石狩市歓迎会(ホテルムーンビーチ:議長、議員3名)
- 9日 第21回恩納村産業まつり(ふれあい体験学習センター:議長)9~10日
第28回「琉歌大賞」表彰式(ふれあい体験学習センター)
石狩市・川上村・恩納村交流会(琉球村:議長)
- 13日 沖縄県町村議長会第48回定期総会(那覇市自治会館:議長)
- 15日 町村議会議員・事務局職員研修会(南風原町)
- 19日 中部北環境施設組合議会定例会(うるま市:議員2名)
- 20日 議会だより「うんなNo139」発行